同志社女子大学瀧山徳三・季乃記念
海外留学奨励金募集要項

この海外留学奨励金は、元本学名誉教授故瀧山徳三（元学長）・季乃両氏を記念し、
ご遺族より寄付された基金によるものです。給付制であり、返還の義務はありません。

■申込資格　1.本学大学院に在学し、修了後１ヶ年以内に海外留学を予定している者。
2.本学最終年次に在学し、卒業後１ヶ年以内に海外留学を予定している者。
3.原則として学位授与権を有する大学等正規の在外高等教育機関において、
１年以上継続して学業に励む者。

■申込期限　２０２６年１１月１６日（月）１７：００厳守
学生支援課にて配付の申込書を受取り、必要事項を記入のうえ提出すること。
※写真貼付・指導教員の推薦所見が必要です。

■採用人数　　学部・大学院　各１名

■奨学金支給額　1人につき 50 万円以内
近年の支給実績
2026 年度（2025 年度募集）申込者 0 名
2025 年度（2024 年度募集）申込者 1 名　採用者 1 名　1 人 30 万円

■申込後の予定
・奨学生内定　　1月下旬　採用手続
・授与式　　３月１７日（水）　今出川キャンパス　（予定）
・奨学金振込　　留学先大学等の在学証明書提出完了後（2027 年 4 月以降）

【瀧山徳三（1896-1973)】
同志社大学文学部英文学科卒業後、アメリカ・イギリスに留学、帰国後は定年退職まで
36 年 8 ヶ月間、同志社のため、特に女子部の教育に全力を捧げた。昭和 28 年から 35 年まで
学長として在職。この間昭和 32 年 Pomona　College より LL・D 学位を受けた。
昭和 37 年本学名誉教授の称号を受け、43 年には勲三等瑞宝章を受賞された。

【瀧山季乃（1910-1993)】
昭和 5 年瀧山徳三と結婚。同志社大学文学部英文学科卒業後、同志社女子部の
教育に尽力した。アメリカ留学やイギリス研修・国際学会参加を経て研究を深め、
本学の教育の充実に多大な貢献をされた。昭和 55 年本学名誉教授の称号を受けた。

2026.9.25　学生支援課